

令和6年度入省予定 近畿地方環境事務所

内定者の声



(写真：南紀白浜 千畳敷)

No. 1 チュロ

基本情報

試験区分	行政（近畿地域）
大学所在地	大阪府
専攻	法学部
出身地	大阪府
部活動・サークル	野球部（中学時）
趣味	バイク・観光
好きなもの	パン・甘いもの



京都で食べた
和菓子です。
すっごくおい
しい♪

就活事情

併願先（他省庁等） 大阪府庁

大学3年

6月 試験勉強開始。
1月 模試を受け始める
翌年3月あたりから各志望先の説明会に参加

大学4年

最後の追い込み+面接・論文試験の勉強開始
各志望先の試験を受ける



観光が好きで色
々な所に行きます。
こちらは祖父の家の
近くのマリンワール
ドです。

環境省を志望した理由

小さい頃から自然に触れるうちにとっても自然が好きになり、自然に触れることができ、また自然環境を守る仕事ができるところに興味を持ち志望しました。

昨今は、地球温暖化や海洋汚染といった環境問題によって自然が失われたり、動物にも被害が出ているため、こういった問題の解決に向けて取り組んでいきたいです。

余談ですが、母方の実家が環境省管轄の国立公園がある所で小さい頃によく遊んでいたところだったことに説明会のパンフレットを見て気づきました。とても縁があるなと思ったのを覚えています。

就活エピソード

成功したこと

色々な志望先の説明会に積極的に参加したことです。色々な所からアドバイスももらえますし、志望動機についても差別化しやすくなると思います。



失敗したこと

志望先の優先順位を決めずに、志望先の試験科目全ての勉強に全力を注ぐと勉強が追い付かなくなるので、早めの準備が大切だと実感しました。



近畿地方環境事務所を目指すあなたへメッセージ・アドバイス

皆さんは試験に向け毎日何科目も勉強して、おまけに志望先研究や面接対策等、頑張らないといけないことがいっぱいあって大変だと思います。

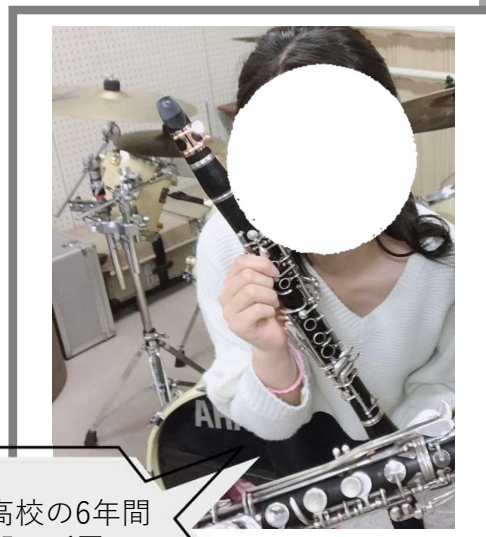
一方で、息抜きもとても大切です。ストレスが溜まると勉強の効率や体調も悪くなってしまいます。

ですので、適度に好きなものを食べたり、遊んだりしてストレスを発散して、万全な状態で試験を乗り越えましょう！

No.2 ぽん

基本情報

試験区分	行政（近畿地域）
大学所在地	京都府
専攻	社会学部
出身地	兵庫県
部活動・サークル	ボランティアサークル
趣味	ライブ参戦、楽器演奏
好きなもの	音楽



中学・高校の6年間
吹奏楽部に所属して
いてクラリネットを
担当していました！

就活事情

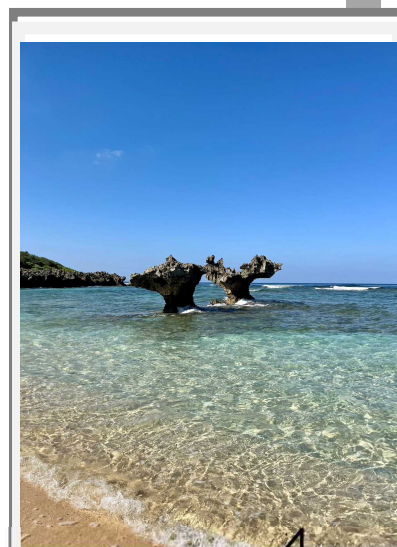
併願先（他省庁等） 国税専門官、兵庫県庁

大学3年

4月 公務員試験の勉強を始める
7月～11月 試験対策がほとんどできず・・・
12月 公務員試験の勉強を再スタート
2月 環境省本省の説明会に参加した際に地方採用があることを知る

大学4年

説明会や官庁訪問を経て、近畿地方環境事務所へ進むことを決意する



沖縄に旅行したときの写真
です。
海の透明感の高さに感動！

環境省を志望した理由

環境問題に関心を持ち始めたのは小学生の頃でした。

地球温暖化について取り上げている教材を読み、このまま温暖化が続くと将来どうなるのだろうと不安を感じたことがきっかけとなって、地球温暖化について調べるようになりました。

次第に地球温暖化のみならず環境問題に広く関心を持つようになり、将来世代の生活を守るためにも、何かしら環境に携わる仕事に就きたいと考えていました。

環境を取り巻く問題の中には、何か対策をしてもすぐに結果に繋がらない問題も多いと思います。

環境省であれば、そのような課題に対してでも長期的な視点から取り組むことができると思い志望しました。

就活エピソード

成功したこと

面接カードをたくさんの人に添削してもらったこと。面接カードに完璧な答えはないからこそ、人によって感じ方は様々です。いろいろな視点からアドバイスを頂くことができたのは良かったなと思いました。



失敗したこと



面接対策のスタートが遅かったこと。模擬面接を受けるなど、本格的に対策し始めたのは地方上級の筆記試験が終わってからでした。二次試験・官庁訪問まで時間が全然なくて焦ったので、もっと早くから対策しておけば良かったと思いました！

近畿地方環境事務所を目指すあなたへメッセージ・アドバイス

私自身、官庁訪問でたくさん職員の方とお話したことや、職場の雰囲気を見て「絶対にここで働きたい！」とそれまで以上に強く思うようになりました。「面接」というと面接官の方に評価される場というイメージを持っていましたが、それだけでなく受験生が職場を知る貴重な機会でもあると思います。

気負いすぎず、職員の方との会話を楽しんでやる！くらいの気持ちで臨んでほしいなと思います。

公務員試験は長期戦です。周りの友人が続々と民間企業からの内定をもらっている中で就活を続けなければなりません。全てを投げ出したくなることもあるかと思いますが。

ですが、自分の夢を叶えるために最後まで諦めないでほしいです。応援しています！

官庁訪問



官庁訪問とは

1次試験と2次試験の間に実施され、自分の関心がある省庁に訪問します。ここでは、経験しなければなかなか掴めない官庁訪問の実態をお伝えします。

なお、掲載している情報はあくまで令和5年度に実施された（令和6年度採用の）官庁訪問における経験に基づき、内定者の視点から作成されたものですので、ご理解をお願いいたします。

□ 官庁訪問の基本情報

令和5年度は、7月7日（金）～7月11日（火）（土日除く）に対面で実施されました。（予約受付開始は7月5日（水））

最新の詳しいルールは人事院Webサイトでしっかり確認しましょう。

□ 官庁訪問の流れ

①官庁訪問予約 近畿地方環境事務所のWebサイト

（<https://kinki.env.go.jp/>）

から訪問者記入事項票等をダウンロード、記入し、期限までにメールで送ります。

②官庁訪問当日

指定された日時に集合し、職員の方の案内などにより官庁訪問を行いました。

③一般職試験第2次試験合格者発表後

最終合格者への内々定が解禁されます。

□ 官庁訪問での面接

- ・面接は、訪問者記入事項票をもとに面接官から質問をされたり、自己PRを求められたりします。
こちらから質問することもありました。加えて、説明会では聞けないような具体的な業務内容を聞くこともできました。
- ・面接は、約20分×2回と約30分の最終面接が1回でした。
- ・面接官の方は、各回3人でした。
- ・時間帯は朝・昼・夕の3枠から申込ができました。

□ 官庁訪問の服装

- ・環境省では「デコ活」を推進しており、軽装が推奨されています。そのため、志望者も半袖シャツを着たり、ネクタイを外したりした状態で面接を受けることが可能です。



 **デコ活**
くらしの中のエコろがけ



□ 内定者へのQ & A

官庁訪問などで気になるところをQ & A形式にしてみました。
参考になればと思います！

官庁訪問に向けて準備したことはありますか？

チュロ：

事前準備としては、HPをチェックして現在の取り組み等を確認しました。また、面接試験をいままで一度しか受けたことがなかったため、志望動機や受け答えに問題がないかなど周りの人たちに見てもらいました。当日の持ち物としては筆記用具とメモ帳を用意しました。他にも、前年度の3月に環境省の説明会に参加した際に頂いた資料を持参して、空き時間に読んだりもしました。

ぼん：

HPを見るなどしてどのようなことを行っている省庁なのかを調べ、自分なりにWordにまとめていました。

面接カードの添削や面接練習は、大学のキャリアセンターや予備校のサービスを利用したり、先輩や友人に手伝ってもらったりしていました。

官庁訪問で印象に残ったやりとりはありましたか？

チュロ：

当日はとても緊張していたのですが、以前の説明会でお話をしてくださった方がいて、その方が私の事を覚えていてくださっていただけ、その話を少ししていただいたおかげでその後の面接に少しリラックスした状態で臨むことができました。

ぼん：

控え室での職員の方との会話が印象に残っています。受験生の緊張をほぐすために色々と話しかけてくださって、終始和やかな空気感でした。

また、職員の方同士の会話が聞こえて、普段の職場の雰囲気を垣間見ることができたように感じたことも印象に残っています。



官庁訪問はどのような雰囲気でしたか？

チュロ：

皆さんとても優しく、控室でも私たちのことを聞いてくださったり、ご自身の当時の試験の話をしてくださったりしたので、緊張しましたがとても居心地がよかったです。面接でも緊張をほぐせるように努めてくださりました。官庁訪問の訪問先のなかで一番リラックスできたと思います。

ぽん：

控え室でも面接中も、和やかで話しやすい雰囲気でした。職員の方とも受験生の方とも楽しくお話することができました。官庁訪問を終えた直後、「職員の方とたくさん話せて楽しかった！」と家族に言っていたくらいです。笑

説明会にはいつ・何回参加しましたか？

チュロ：

私は学校の公務員講座の先生に説明会の案内をしてもらいました。前年度の3月に各省庁の説明会があると聞き、気になる省庁を訪ねました。環境省のこともそこで知りました。

また、官庁訪問の直前にあった説明会に参加しました。

ぽん：

初めて参加したのが、大学で行われた2月の環境省本省の説明会です。あとは筆記試験が終わってから、本省と近畿地方環境事務所の説明会に1回ずつ行きました。

おわりに

最後までご覧いただきありがとうございました。

本冊子は令和6年度の近畿地方環境事務所内定者一同で作成しました。

試験を受けるうえで私たちが苦勞したこと、試験前に知りたかったことなどを記憶を頼りに書かせていただきました。

就職活動中は、先が見えず自分の将来に対して不安を抱くこともありますよね。

特に環境省の地方採用は令和5年度から始まったので前例もかなり少なく、分からないことや不安も多いかと思います。

そのような方にとって、この冊子が少しでも参考になれば幸いです。

近畿地方環境事務所はとても温かいところで、私たちもお会いしてから日が短いながらもとてもよくしていただいております。

ご興味があればぜひ近畿地方環境事務所にお越しください。